## 彩小ふれあいだより

平成22年5月24日

彩 が 丘 音 頭

広島市立彩が丘小学校 校長 竹 川 智 子



第17回彩が丘小学校春季運動会は、5月29日(土)9時開会です。いよいよ間近になり、ますます練習に熱がはいってきました。午後の部のトップは、アトラクションとして、全校児童・地域・保護者の参加による「彩が丘音頭」をいたします。「緑あふれる彩が丘 大きなくすの木そよぐ風 あざやかな四季の花 こんないいとこほかにはないよ ここで育ってよかったな 」

彩が丘音頭の歌詞は、現在は高校生になっている子どもたちが「これからも伝えたい彩が丘のすばらしさ」について考えたもので構成されたそうです。

彩が丘をふるさとにして育つ子どもたちです。この彩が丘音頭は、地域の盆踊りなどで踊られ、これからもずっと地域に親しまれていくことでしょう。彩が丘に育ったことに誇りを持ち、地域を愛し、地域を大切にする子どもに育てたい。育った彩が丘、山や川や学校や人々をふるさととして語ることのできる人になってもらいたい。そのような願いが込められて創られた素晴らしい曲だと思います。

5月20・21日には、せせらぎ女性会の皆さまが踊りの指導に来てくださいました。全校児童が2学年ずつに分かれて1時間ずつ、3時間かけて教えていただきました。練習のあと感想交流で子どもたちは「おどりを教えてもらって楽しかった」「踊ってみて彩が丘がすきになりました」「運動会が楽しみです」「彩が丘にはいいところがいっぱいだと思いました」など素直な感想を述べていました。

当日は、彩が丘太鼓「彩響」の杉山先生と「彩響」で太鼓を習っている子ども たちが太鼓をたたいてくれます。地域の皆さま、保護者の皆さま、どうぞ子ども

たちと一緒に踊って、盛り上げてください。









せせらぎ女性会の皆さま ありがとうございました